

心の風景

172



ギボウシ



山間の湿地などに自生します。
花が美しく育てやすいため、欧米では園芸用としても人気があります。
花言葉は「落ち着き」「沈静」「静かな人」。
つややかな葉と清楚な花姿は、湊に佇む美しい人を連想させます。(兼山湊)



表紙の人

山崎 晶さん

(久々利の自宅陶房にて)

新緑がまぶしい手入れが行き届いた里山に山崎さんの陶房があります。薪割りや山小屋の修理、庭の手入れに汗を流すのも日課。コーヒーカップを片手に、草木の中でイメージづくりをするのがとても楽しみだといえます。

幼少のころから物作りが好き。スイスでは15年間ハイオルガン職人として活躍しました。4年前、少年時代を過ごした大萱の土地が忘れられず帰国し、父の残した日面窯（ひおもがま）で、作陶を始めることを決意しました。「料理が盛り付けやすくておいしそうに見える器を作りたい」と焼き物に向かいます。

手製の家具に食器や花入れなどお気に入りの作品が並ぶ二階のアトリエ。昨年の11月には、地元のギャラリーで初の個展を開きました。「自分の好きなものを作り、たくさんの人に楽しんでもらいたい。そしてこの土地で楽しく生きていきたい」。大萱の自然の中で職住一体の里山暮らしを送ります。

広報かに No.646 2009年6月1日号

編集・発行／可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574) 621111 FAX (0574) 610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 102,671人(男/50,971人 女/51,700人) 世帯数 38,411世帯(5月1日現在)
(前月より23人減・21世帯増、昨年同月より358人減・267世帯増)



広報かには再生紙を使用しています。
大豆油インキで印刷されています。